

令和5（2023）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

辰巳児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題	
生活援助機能	安全・衛生の確保	避難訓練	館内放送を使用し、避難経路の確認及び避難方法の訓練を実施した。自主的にハンカチで口をおさえる児童もいる一方で緊張感に欠ける児童が多かった。訓練の大切さを改めて伝えていきたい。	
		交通安全教室	横断歩道で指導を行いルールを守ることができた。ただ、年度途中には何度か「赤信号を渡って帰ってきた」という言葉を聞いた。この日だけではなく常に交通ルールを守って登下館できるように声掛けが必要である。	
		安全の日	毎月安全をテーマに災害や交通ルールについて、熱中症についてなど、いろいろなお話を伝えることができた。	
	健康の管理・情緒の安定	登下館指導	大人の目が無い場所でも安全に帰れるように声掛けや、危険に感じた場面があればその都度指導を行うことができた。ただ、信号を守れない等の出来事が何度かあったので、もう少し丁寧な指導が必要だった。	
		防犯訓練	いつでもどの職員でも、子どもたちの安心と安全を確保しながら対応できるように訓練を行うことができた。ただ、叱咤に行動できるようにするにはまだまだ訓練が必要である。	
		大そうじ	1年間利用した児童館に感謝をして、子どもたちと職員で館内を清掃することができた。	
	基本的生活習慣の確立	手洗いうがいの徹底	外からの入室時や、昼食、おやつ前に声をかけて、手洗いうがいを徹底することができた。	
		あいさつの励行	「ただいま」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつを励行して習慣づけることができた。一方で素直にできない児童がいた。	
		道具の使用、片付け指導	自ら出して使用した玩具等は最後まで片付けるように声掛けをした。綺麗に片付けようとする姿もあったが、元の場所に片付けることが難しい場面もあった。	
	社会生活技術の獲得	当番活動	おやつ時や昼食時、帰りの会の活動を通して責任を持って、やりとげる姿があった。	
		春日野児童館夏のお楽しみ会	他館に訪問し、他館の取り組みを体験することができた。	
	生活体験の拡大	社会性の養成	伝統工芸教室	講師の方をお招きして、京漆器をつくる伝統工芸教室を行った。なかなかできない貴重な体験に、子どもたちは、数日前から楽しみにしている様子だった。完成した作品は、希望者のみ辰巳児童館作品展にて展示をした。
			七夕の取組	地域の方から頂戴した立派な笹に願い事を書いた短冊や飾りを飾り付けることで、七夕を楽しむことができた。
			夏のマンカラ大会	大会を通してはじめと終わりのあいさつやルールを、守ることの大切さを学ぶことができた。練習の成果を発揮できる機会ともなった。
自立の促進と自主性の尊重		冬のマンカラ大会	大会を通してはじめと終わりのあいさつやルールを、守ることの大切さを学ぶことができた。練習の成果を発揮できる機会ともなった。	
		夏休みおたのしみ会	館内にて、職員がいくつかの遊びエリアを企画運営した。普段と違う児童館の雰囲気に子どもたちは大喜びだった。	
		春日野児童館支援ステーション「こもりうたコンサート」	普段はなかなか体験できないようなコンサートだったので新鮮だった。	
		ハロウィンイベント	館内でハロウィンにちなんだ謎解きをして、ハロウィンの雰囲気を楽しむことができた。	
自立の促進と自主性の尊重		おたのしみ会（お別れ遠足の代わり）	お別れ遠足は雨天のため中止となったが、館内に普段はできないいくつかの遊びを用意したことで、子どもたちは大喜びだった。	
		新入生児童館案内	上級生が新入生に館内の案内を行うことで、リーダーシップを養うことができた。	
		クリスマス会取組	児童が主体となり、クリスマス会本番まで司会や出し物の練習、準備をして臨んだ。他児童と協力して目的を達成させる自信がついた。	
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	お誕生会	その月に誕生日を迎える児童をお誕生日の歌を歌うなどして、皆でお祝いすることができた。	
		令和6年度学童クラブ入会説明会	次年度の学童クラブ登録児童の保護者へ向けて、4月からスムーズに学童クラブへ移行できるように説明することができた。	
		子育て支援講座	講師をお招きした講座で、土曜日に開催したが、参加者がほとんどいなかった。	
	子育ての仲間づくり	学童クラブお別れ会	卒館生をあたたく送り出すことが出来た。卒館生による感謝の言葉が素晴らしく、最後はクイズも交えて、和やかで楽しいお別れ会にすることができた。	
		学童クラブ入館式	司会やクイズ大会など、児童が主体となって取り組むことができた。	
	子育てを支えるネットワーク形成	ランチパーティー	小学校休業中に児童館が昼食を用意し、「お弁当を作らなくてもよい日」として保護者に好評だった。子どもたちもいつものお弁当とは違う献立に喜んでいた。	

行事名	実施回数	学童クラブ児童					登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生				大人
(1) 生活援助機能															
当番活動	283	119	246	96	104	16								581	おやつ準備を行い、遊びの終了とおやつの時間の館内放送を行う。昼食時、帰りの会でも当番活動を行う。
登下館指導	随時														登下館時の交通ルールや不審者へ対しての注意喚起を行う。
手洗いうがいの徹底	随時														衛生の確保のために手洗いうがいの声掛けを行う。
挨拶の励行	随時														コミュニケーションの要となる挨拶を大切に声掛けを行う。
道具の使用、片付け指導	随時														自ら出した道具や玩具は最後まで責任を持って片付けをするように声掛けを行う。
避難訓練	12	154	161	57	55	13								440	大地震や火災を想定して、避難経路の確認及び避難方法の訓練を実施した。
安全の日(交通安全教室)	1	22	18	9	10	2								61	横断歩道を渡る時の注意点を話した後、実際に児童館付近の交差点で、横断をして交通安全について学んだ。
安全の日	11	176	164	71	79	17								507	「交通安全」「地震避難」「火災避難」「台風避難」など毎月テーマを変えてお話をした。
春日野児童館夏のお楽しみ会	1	3	4	2	3									12	近隣館の取り組みに参加をした。
防犯訓練	1	4	2	1	1									8	不審者の侵入に備えて訓練を行った。
犬そうじ	1	12	9	5	3	2								31	1年間利用した児童館を子どもたちと職員で清掃した。
(2) 子ども育成機能															
おやつバイキング	78	723	671	269	323	53								2039	自分たちが好きなおやつを選んで食べた。
新入生児童館案内	1	20	2	1	2	2								27	上級生が新入生に児童館内を案内した。
七夕の取組	14	52	43	24	19	3								141	地域の方から頂戴した笹に短冊や手作りの飾り付けを行った。
夏のマンカラ大会	1	16	15	7	10	3								51	大会を通して始めと終わりのあいさつやルールを守ることの大切さを学んだ。
夏休みおたのしみ会	1	15	17	5	12	3								52	児童館で、職員がいくつかの遊びコーナーを企画運営した。
春日野児童館支援ステーション「こもりうたコンサート」	1	4	2	1	1									8	近隣館の取り組みに参加をした。
ハロウィンイベント	1	17	14	5	9	1			5					51	ハロウィンにちなんだクイズを出題し、お菓子のプレゼントを渡した。
クリスマス会取組	13	34	64	23	5	3								129	クリスマス会にて司会や出し物をする児童らの当日へ向けての練習を行った。
伝統工芸教室	1	15	13	9	5	2	5							49	講師の方をお招きして京漆器を作る伝統工芸教室を行った。
冬のマンカラ大会	1	13	13	5	8	1								40	大会を通して始めと終わりのあいさつやルールを守ることの大切さを学んだ。
おたのしみ会(お別れ遠足の代わり)	1	16	14	6	7	1								44	雨天で中止となった遠足の代わりに、児童館内で遊びのコーナーをいくつか企画運営した。
(3) 子育て支援機能															
学童クラブ入館式	1	23	17	10	12	3								65	在館生によるお迎えの言葉で新入生をお祝した。新入生から在館生に向けての感謝の言葉が贈られ、最後はクイズ大会を行った。
お誕生会	11	186	191	82	80	17								556	その月に誕生日を迎える学童をお誕生日の歌を歌うなどして、みんなでお祝した。
令和6年度学童クラブ入会説明会	1												11	11	次年度の学童クラブ登録児童の保護者へ向けて、4月からスムーズに学童クラブへ移行できるように説明会を行った。
ランチパーティー	1	14	18	8	8	2								50	小学校休業中に児童館が昼食用意して、みんなで食べた。
学童クラブお別れ会	1	14	18	8	8	2								50	在館生によるお別れの言葉、卒館生による感謝の言葉を話して、最後にクイズ大会を行った。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること